

ふるさと講座・自然系第2回目

「初冬の野鳥観察会 ユキホオジロを観察しよう」のお知らせ！

この時期にしか見られない「ユキホオジロ」を中心とした観察会を行います。観察場所は、野付半島最後の番屋から徒歩で先端まで行ったところ。野鳥観察以外にも根室半島から知床半島までの雄大な風景を見ることが出来ます。ぜひ、ご参加ください。



ユキホオジロ

- 日 時 平成28年12月10日（土）午前10時～13時
- 場 所 野付半島（集合は野付半島ネイチャーセンター2階）
- 講 師 別海町立野付中学校 校長 藤井 薫 氏
- 申込等 12月9日（金）までに、電話・FAX・メールにてお名前と電話番号をお知らせください。
定員15名
- その他 防寒着・長靴を着用ください。図鑑・双眼鏡をお持ちの方は持参ください。当館でも若干貸出しします。

ふるさと講座・特別版を実施しました。

「野付半島ジオツアー」

10月8日（土）野付半島の成り立ちについて、講話と半島を巡るツアーを実施しました。午前の部の講話は、七山太氏（国立研究開発法人産業技術総合研究所）からは、現在行っている野付半島の地形・地質調査の成果をもとに半島の成り立ちについてお話を頂きました。重野聖之氏（明治コンサルタント株式会社）からは、「北海道のジオサイト地質100選」のお話をいただき、根室管内の特徴的な地形・地質についてのお話を頂きました。午後の部は、野付半島先端部から竜神崎灯台付近の3ヶ所にポイントを置き、砂嘴の新旧年代の違いなどを解説いただきました。

今までの研究成果で語られてきた野付半島の形成史が、七山氏の調査により、新たな知見が加わるなど参加者から大変好評な講座となりました。



ふるさと講座・歴史系第4回目

オンネニクルの森を歩こうを実施しました。

10月16日（日）野付半島中央部のオンネニクルの森にある擦文文化期・アイヌ文化期の遺跡を巡る講座を実施しました。

ネイチャーセンターで、オンネニクルの森について説明を聞き、ナラワラ駐車場に車で移動し、そこから徒歩でオンネニクルの森を目指しました。ナラワラを歩き、イドチ岬チャシ跡（アイヌ文化期）、野付1.2遺跡（擦文文化期）を見学し、昼食は枯れ木が多い、森の中央付近でとりました。タンチョウ、水鳥、オオワシ、エゾシカなども見ることが出来ました。天候も良く野付半島特有の綺麗な風景が広がり、程よい距離を歩く運動にもなることから、大変好評でした。



出前移動展を行いました。

1. アイヌ文化を探る-床丹1チャシ跡発掘成果展-
別海町中央公民館
9月20日（火）～11月3日（木）
2. 別海町の農業の変遷を辿るジオラマ展
別海町立上春別中学校
10月19日（木）～11月18日（金）



※「アイヌ文化を探る-床丹1チャシ跡発掘成果展-」は、11月4日（金）～12月2日（金）まで東公民館にて移動展を実施します。

加賀家文書館特別展「バイバル展第3弾！」

「近世の別海を探るⅡ～海岸線篇」

（平成21年度第7回加賀家文書館特別展で実施）」（～11月30日まで！）

別海町郷土資料館だより No.208

発行日 平成28年11月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802（FAX兼）

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記

春から夏の悪天候から一転して秋の快晴が続いて気持ちが良いです。さて、今年度開館した豊原分館も5～10月の開館期間を終えます。町内外から沢山の方々の訪問があり、豊富な資料に驚かれた感想が聞かれます。今後もより一層充実を図りたいと思います。（K.I）